



## 2. 産地改革計画の概要

策定対象品目名	キャベツ	該当市町村名	横浜市
策定年月	平成14年8月20日		
策定主体名	横浜農業協同組合（策定時：横浜中央農業協同組合）		

### (1) 計画の全体概要（要旨）

計画全体としては、いずれの市場からも離れている産地について共同集出荷所を設置することによる出荷の合理化（低コスト化）を図り、フェロモン剤防除の導入による農薬散布回数削減（高付加価値化）と、販売多様化としての契約取引開始を行うこととしました。

低コスト化については、農協敷地内に新たに集出荷施設を整備し、キャベツ約3,200トンについて出荷労力の軽減と、効率的分荷による流通経費の削減を図ることとしました。

契約取引については、初めて量販店との契約取引を進め、安定価格による販売をめざすこととしました。

高付加価値化については、フェロモン剤防除技術の導入により農薬（殺虫剤）散布回数を減らし、周辺住民の苦情を減らすとともに、低農薬栽培としての付加価値有利販売をめざすこととしました。

### (2) 具体的な目標

#### 低コスト化タイプ

集出荷施設の新設と、それを利用するキャベツ生産量3,200トン/年間

#### 高付加価値化タイプ

フェロモン剤防除技術の導入141ha（生産量換算6,300トン/年間）

#### 契約取引タイプ

契約取引による出荷の開始と、販売量10トン/年間

## 3. 産地改革計画の実行状況とその成果

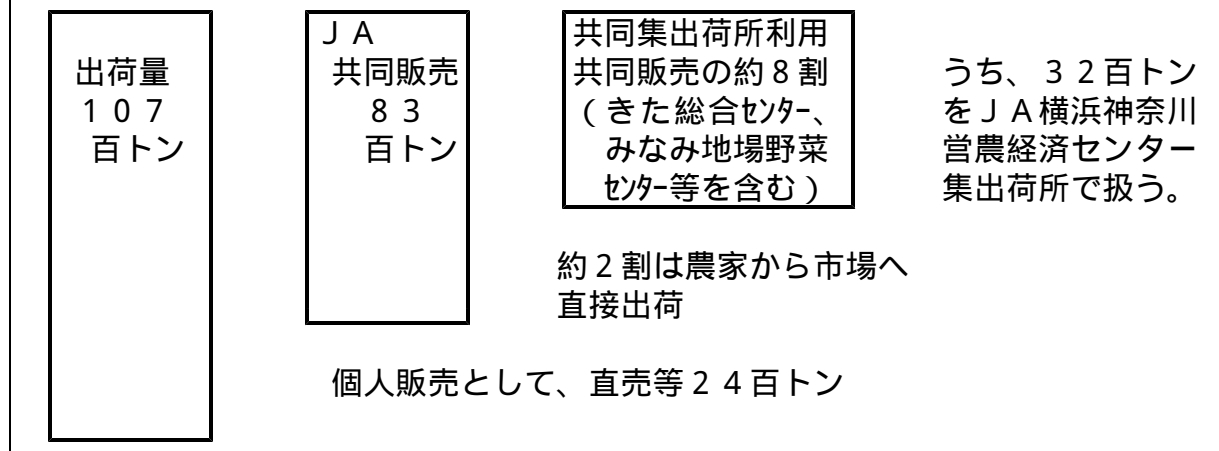
集出荷施設については、平成16年3月に完成し、16年4月の春キャベツ出荷から利用を開始しています。事業対象農家には、「交通渋滞の心配も無く、出荷が楽になった」と好評で、出荷時間と労力の軽減効果が実証されています。年間出荷がピークとなる11月～12月に向けて、設置メリットが益々大きくなるものと期待されています。

フェロモン剤については、市の環境保全型農業推進方針もあり、面的にまとまっているキャベツ畑の全て(141ha)で平成15年度中に導入が終わり、フェロモントラップがどこでも見られるようになりました。

契約取引については、JA横浜の都岡支店管内等で取組みが始まり、計画10tに対し既に12tの実績となり、いくつかの大手スーパーの地場野菜コーナーに安定的にキャベツが出荷されるようになりました。

## 構造改革後の生産・出荷・販売システム概念図

< 横浜キャベツ生産・出荷・販売システム概念図（フローチャート図） >



## 産地改革に係る補助事業等の実施状況（平成14年度以降）

### 国庫補助事業

年度	事業名	事業主体名	事業内容	事業費 (百万円)	国庫補助金 (百万円)
	生産振興総合対策 事業	横浜農業 協同組合	集出荷施設整備 鉄骨平屋1棟383㎡ 対象面積7.1ha	44.625	21.25
			地区推進事業(H14)	0.9	0.45
			地区推進事業(H15)	0.42	0.2

### 関連事業（取組等）

年度	事業（取組）名	事業主体名	事業（取組）内容	事業費 (百万円)	うち補助金 (百万円)
	なし				

## 4. 今後の課題とその取組方向

- (1) 当面は現状規模での産地維持が見込まれるものの、長期的には担い手の高齢化と後継者不足の問題があり、担い手確保対策の強化が必要となっています。
- (2) 農地全体としては各種開発により耕地面積減少が続いており、点在するキャベツ畑は消滅の危機にあります。横浜市では、面的に残す農地について緑地としても保全策を検討しており、長期計画に基づく産地維持が必要となっています。
- (3) 近年は、冷夏や台風頻発など年ごとの気象変動が大きく、農業経営上のリスクが増大しています。価格安定事業の継続が求められるだけでなく、気象変動に強い栽培技術の開発導入も必要です。

### 【特記事項】

横浜市では、市内産野菜をブランド化し、「はま菜ちゃん」としてPRしています。市内産キャベツのうち、農協扱い以外の個人販売の多くは、市内各直売所と「はま菜ちゃん」アンテナショップに出荷されています。

## 産地改革・取組フォト

農薬散布削減のための  
フェロモントラップ  
(手前の黄色の容器)  
設置状況



キャベツ収穫風景  
(平成16年秋は台風等の影響があり、病害の有無を確認しながら、収穫している)

住宅隣接畑での農薬散布作業  
(風の弱い日を選び、動噴で  
ていねいに散布)



集出荷施設利用により効率的で  
有利な市場分荷が可能となった



生産振興総合対策事業により平成16年3月に  
完成した集出荷施設、及び出荷品の荷姿

### < 県・問い合わせ先 >

神奈川県横浜川崎地区農政事務所 農政部地域農政推進課

担当者氏名...塚脇 隆成

住所：横浜市緑区三保町2076 〒226-0015

TEL：045-934-2372

### < 農協・問い合わせ先 >

横浜農協神奈川地区営農経済センター

担当者氏名...井上 均

住所：横浜市神奈川区神大寺2-19-20 〒221-0801

TEL：045-481-3913